

自主上映会
+
おはなし会

in 美山

Screening "Little Voices from Fukushima"
& Talk in Miyama, Kyoto

小さき声のカノン

— 選択する人々 —

鎌仲ひとみ監督最新作



ふくしまキッズ京都プログラム(美山)より

美山に住む私たちが子どもたちのためにできることって？



▲ ふくしまキッズ京都プログラム(美山)より

清らかな水と豊かな自然の中で、大切に育み営まれてきた美山での人々の生活。かやぶきの里や芦生原生林を有する美山町は、南丹市の中でも若狭湾の大飯や高浜の原子力発電所に最も近く、町内のほとんどが30km圏内に入ります。もし福島同様の重大な事故が起きれば、全町避難となる場所です。福島やチェルノブイリは他人事ではない、という現実がわたしたちの日常のすぐそばにあります。

この映画に映し出されるのは、放射能汚染というその重い現実の前に、迷い揺れながらも子どもたちを守ろうとする母親たちとそれを応援する人たちの姿です。ただ不安で恐れるだけではなく、どうやったら子どもたちを元気に育てられるのか、その思いが全国の支援とつながっていきます。「線量を測ること」「除染」「安全なたべもの」「保養」…、チェルノブイリから福島へ続く…希望はここにあります。

主催 美山「小さき声のカノン」上映準備会

南丹市美山町や近隣に暮らし、子どもを守り地域を守りたいという母親とそれに賛同する有志の集まりです。当日ボランティアなどスタッフ歓迎！

【協力】人形劇「そらまめ」、NPO法人グローアップ

【協賛】避難計画を案ずる関西連絡会

【後援】南丹市、京都府教育委員会、南丹市教育委員会、大野振興会、知井振興会、鶴ヶ岡振興会、平屋振興会、宮島振興会、京都新聞、毎日新聞京都支局、朝日新聞京都総局

2016

8月27日(土)

10:00/15:30/19:00

旧鶴ヶ岡小学校

京都府南丹市美山町鶴ヶ岡宮ノ前 23-2

入場料 (上映会の料金)

大人 1,000 円 *大学生以下無料

*特典付前売鑑賞券 限定数発売 (先着200名様)
*全国共通前売鑑賞券が使えます



<http://canonmiyama.wix.com/index>

f 詳細はFacebookページ「小さき声のカノンin 美山」で検索!

第一部
上映会

第1回 10:00~12:30
第2回 15:30~18:00
第3回 19:00~21:30
開場は上映の30分前です

10:00~は親子上映会です！
会場は明るめ、赤ちゃんこども連れ歓迎、ちょっとさわがしいのはおたがいさまで~

「穴ヶ所村ラブソディー」「ミツバチの羽音と地球の回転」の鎌仲ひとみ監督最新作。

小さき声のカノン

— 選択する人々

福島—チェルノブイリ

国境を越えて「被ばく」から子どもを守る母たちのドキュメンタリー
今、私たちは謙虚に命に向き合わなければならない時代に生きています。誰もが小さな存在だけでも、小さくあることこそを大切にしたいという思いでこの映画を作りました。映画が、一人でも多くの悩みや揺らぎの中に生きるお母さんたちに届きますように。
—監督 鎌仲ひとみ

監督：鎌仲ひとみ 製作・配給：ぶんぶんフィルムズ 2015 / カラー / デジタル / 119分
映画「小さき声のカノン」公式サイト <http://kamanaka.com/canon>



同時開催
会場に小さく開演

第二部 13:30~15:00
おはなし会

プレゼント！
13:30~
人形劇「そらまめ」さんがやってきます！

美山も同じ！

『原発から30kmのまちはどうなったのか、今私たちにできることは？』おはなし：菅野みずえさん

菅野みずえ

東京電力福島第一原子力発電所から30km圏内の福島県浪江町に住んでいたが、事故後、県外避難。その体験が朝日新聞の長期連載「プロメテウスの罠」第1話（以降続く）の記事となり、過酷な避難生活を人々に伝えている。「福島の『3月10日※』を生きるあなた方が、わたし達のようにならないために」という思いのもと、全国各地で報告。そのわかりやすい話は多くの共感を呼ぶ。災害への警鐘を鳴らすだけでなく、防災の備えへの具体的な提案も行っている。

※3月10日とは※

菅野さんがよく使われる言葉で、事故の起こった3月11日の前日という意味。まだなにも失ってはいないけれど、なにもしなければ同じことが繰り返されるという警鐘を込められています。

※おはなし会も赤ちゃんや小さい子といっしょにお聞きしたいので、みなさんのご理解をおねがいします。

【展示】

南丹市の避難計画や
防災計画の紹介



自然災害も頻発する現在…、いざというとき、あなたは？ 家族は？ 地域は？

出店 12:00~

お弁当 / 軽食 / 酵素ジュース /
野草茶 / あんしんおやつ



お山カフェの発酵食弁当
大人 1,000円、こども 500円
= 予約受け付けます = (~8/20)

『保養』

という希望が美山町でも行われています。保養とは…放射能汚染のできるだけない地域で、安全なたべものを取り、体内の放射能の排出を促すこと。こどもは、大人よりも何倍も放射能に対する感受性が強く、影響をうけやすいと言われています。長期的な保養は傷ついた遺伝子の回復を早めます。ベラルーシでは、最低でも24日間以上の保養が必要だとし、約50ヶ所の国立の保養所で年間4万5千人のこどもたちが無料、つまり国の予算で保養をしています。

1人またはきょうだい 500円

*10時の上映とおはなし会の時のみ

*3~5歳対象

*8/20までに下記の問合せ先にお申し込み下さい

託児以外のこどももあそべるスペースあります

託児
あります

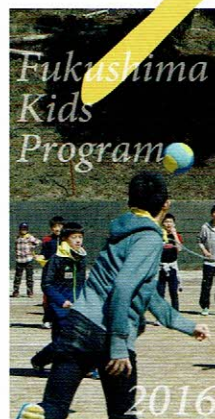


お問合せ

美山「小さき声のカノン」上映準備会

e-mail: canonmiyama@gmail.com

tel: 080-4569-0868 (平)



ふくしまキッズプログラム
2016夏 金沢白山—京都美山プログラム

全14泊15日のうち、
後半の7泊8日を美山で開催

*8/16(火)~23(火)@田歌舎

滞在期間中、こどもたちは自分たちで話し合い、スケジュールを決め、自炊も分担しておこなっていく。食材の調達から始められるのは美山ならではの、おたがいを思いやること、おとなとのやりとりも含め、生きる力を養う「保養」です。